

平成21年度予算における主な事業

1 市民が大切にされるまちづくり

継続 特定健康診査事業（国民健康保険特別会計） 20,755千円 【保険年金課】

メタボリックシンドローム対策として、糖尿病や高脂血症などの生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的とした特定健診の受診率を向上させるとともに、健診受診者を対象に、生活習慣病のリスク要因に応じた保健指導を実施。

継続 メンズ・レディース健診事業 1,800千円 【健康課】

低年齢化する生活習慣病対策の一環として、若年齢者（40歳未満）の健診を実施し、早期からの生活習慣の改善を図る。

継続 高齢者地域支援事業（介護保険特別会計） 79,167千円 【高齢・介護保険課】

（介護予防事業）

・通所型介護予防事業 16,605千円

・地域介護予防活動支援事業 8,500千円

（ふれあいいいききサロン等活動支援）

・特定高齢者把握事業 2,250千円 ほか

（包括的支援・任意事業）

・地域自立生活支援事業（配食サービス） 15,000千円

・認知症高齢者見守り事業 4,997千円 ほか

継続 障害者地域生活支援委託事業 48,881千円 【児童・障害福祉課】

・相談支援事業委託料 18,700千円

・地域活動支援センター事業委託料 16,000千円

・日中一時支援事業委託料 4,000千円

・移動支援事業委託料 3,000千円 ほか

継続 乳幼児はぐくみ医療助成事業 56,108千円 【児童・障害福祉課】

0歳～7歳未満までの乳幼児に対する医療費を助成し、子育て支援の充実を図る。（平成19年度より所得制限を撤廃。）

継続 預かり保育事業 18,821千円 【教育総務課】

脇町、江原南、重清東、穴吹、木屋平の各幼稚園で実施。市内全ての幼稚園児が対象。

継続 ファミリーサポートセンター事業 5, 410千円 【児童・障害福祉課】
「育児の援助を行う人」と「育児の援助を受ける人」が会員となり、保育所等へ子どもの送迎や保育所終了後の子どもの預かりなど、地域のなかで助け合いながら子育て支援を行う。(H20.10末会員数231名)

拡充 放課後児童健全育成事業 7, 400千円 【児童・障害福祉課】
脇町児童クラブの利用ニーズに応えるため、脇町小学校の空き教室を活用して脇町第2児童クラブ(仮称)を開設。

継続 放課後子どもプラン事業 13, 560千円 【生涯学習課】
学校施設等を活動拠点に、安全な子どもの居場所づくりと勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流を図るもので、H21には21教室を展開。参加児童数、開催回数の増加により前年度当初比4, 560千円の増。

継続 学校支援地域本部事業 1, 682千円 【生涯学習課】
地域の人々が持つ得意分野を活かし、学校運営の手助けを行うボランティア組織を設置し、地域全体で学校教育を支援。穴吹中学校校区で実施。

継続 適応指導教室事業 2, 000千円 【教育総務課】
市内に在籍する不登校児童・生徒の自立と学校復帰を支援するため、適応指導教室を切久保小学校(休校中)に設置し、不登校児童・生徒の通室指導を実施するとともに、教室に通えない児童・生徒の家庭訪問など、児童・生徒の学校復帰に向けた活動を展開。

新規 脇町図書館指定管理事業 25, 743千円 【生涯学習課】
脇町図書館に指定管理者制度を導入し、利用時間などのサービス拡充を図るもの。(H22~23に51, 486千円の債務負担行為を設定。)

継続 みまっこ健全育成事業 3, 500千円 【教育総務課】
青少年の健全育成を図るため、児童・生徒の各種大会への出場助成を行うとともに、教育やスポーツ、文化活動などで活躍した児童・生徒を表彰。また、市関係の高校生、大学生等についても顕彰を実施。

2 安心・安全・快適で便利なまちづくり

新規 消防・救急無線デジタル化事業 2, 870千円 【消防本部】
消防・救急無線の県内全域デジタル化の前提となる基本設計費を負担。県内各消防本部均等割。

継続 消防団車庫等改築整備事業 8, 241千円 【消防本部】
脇町方面隊分団再編事業に伴い、脇町第5分団、第6分団、第9分団で実施。(H21で完了)

継続 穴吹小学校耐震補強事業 169, 200千円 【教育総務課】
小学校校舎の安全性確保のため、穴吹小学校の耐震補強を実施。(H20に実施設計済み)

継続 木造住宅耐震改修事業 3, 420千円 【住宅管理室】
木造住宅の耐震改修を推進するため、耐震診断50戸、耐震改修アドバイザー3戸、木造住宅にかかる耐震改修3戸を確保。

継続 市道改良・舗装事業 259, 000千円 【建設課】
市道の改良や舗装事業を18路線で実施。

3 環境と調和するまちづくり

新規 生ゴミ減量化対策事業 0千円 【環境衛生課】
段ボールコンポストの利用を推進し生ゴミ減量運動を展開。(ゼロ予算事業)

継続 公共下水道管梁埋設事業 221, 000千円 【下水道課】
H20に引き続き、舞中島地区において管梁埋設工事を実施。(公共下水道事業特別会計)

新規 公共施設下水道施設接続事業 17, 270千円 【関係各課】

- ・美馬庁舎等(農業集落排水) 7, 172千円 【契約管財課】
(うち4, 022千円は美馬西部消防組合等からの負担金)
- ・喜来小学校(農業集落排水) 7, 098千円 【教育総務課】
- ・中島団地・明連団地(公共下水) 3, 000千円 【住宅管理室】

継続 合併処理浄化槽設置補助金 32, 383千円 【下水道課】

- ・新設設置: 5人槽・24基、7人槽・34基、10人槽・1基
- ・転換設置: 5人槽・13基、7人槽・26基、10人槽・2基

4 活力がみなぎるまちづくり

継続 まちづくり交付金事業 145, 650千円 【監理課】
脇町・うだつの町並みとその周辺の面的整備すすめることで、観光客の増加や滞在時間の拡大を図る。

- ・市道改修事業 50,000千円
- ・脇町劇場（オデオン座）改修 48,000千円
- ・天神池周辺遊歩道整備 35,500千円
- ・まちづくり調査・ワークショップ 9,300千円 ほか

継続 中山間総合整備事業 262,450千円【農政課】
(美馬地区)

- ・営農飲雑用水事業 166,650千円
- ・営農飲雑用水事業（市単独事業） 50,250千円
- ・農業用排水野田ノ井北線 5,050千円

(穴吹清流地区)

- ・農道支納渕名線改良事業 40,500千円

継続 県営中山間総合整備負担金事業 53,000千円【農政課】
脇中央地区で実施される県営中山間総合整備事業負担金。

継続 「緑の循環」森林資源調査事業 15,000千円【林政課】
山林（400ha）の境界確定及び資源調査を実施。

継続 治山林道事業 199,494千円【林政課】

- ・林道開設（7路線） 162,530千円
- ・林道舗装（1路線） 4,000千円
- ・県営森林基幹道開設（4路線） 25,814千円ほか

継続 特産品開発事業 1,500千円【特産品担当】

農林水産物等の特産品化に向けて、開発・販路開拓に取り組み、美馬ブランドの創出をめざす。

5 人が集い、交流が生まれる魅力あるまちづくり

新規 まほろばサポーター基金事業 2,115千円【ふるさと振興課】

ふるさと納税をしていただいた方を「まほろばサポーター」と位置づけ、寄附金を基金に積み立て、サポーターから指定された事業を翌年度に実施。

まほろばサポーター支援事業（H20基金積立・H21年度実施）

- ・「みまっこ育成」サポーター 2件・ 50千円
- ・「歴史の風景」サポーター 4件・ 190千円
- ・「清流と水源の里」サポーター 4件・ 330千円
- ・「市長におまかせ」サポーター 15件・ 1,545千円

継続 剣山登山バスの運行 1, 619千円 【福祉環境課】
木屋平滝宮から中尾山高原を経て剣山見越までの間に登山バス・季節便を運行。(年間91日・2便/日)

継続 定住促進事業 393千円 【ふるさと振興課】
近畿美馬市ふるさと会会員を対象に体験交流事業を実施。

6 市民と行政による共創・協働のまちづくり

継続 自治会共創と協働モデル事業 5, 000千円 【ふるさと振興課】
2つ以上の自治会が連携した広域自治会が、自ら実践する地域づくりのための地域計画を策定し、地域づくりを推進するモデル地区を選定して事業を展開。

拡充 地域情報ネットワークシステム運営事業 85, 128千円 【情報電算課】
地域情報化基盤整備事業により市内全域に整備した光ファイバー網をサービス提供事業者に貸出し、ケーブルテレビや高速インターネットなどのサービスを市民に提供。(うち67, 938千円は提供事業者から使用料)

新規 「市民チャンネル」作成事業 2, 000千円 【秘書広報課】
ケーブルテレビ徳島が配信している自主放送番組に美馬市専用枠を設け美馬市から視聴者へ情報を発信。